



～7月20日の就航以降、九州初！～ 飛鳥Ⅲが門司港に初寄港しました！

令和7年8月13日(水)、郵船クルーズが34年ぶりに新造したクルーズ船「飛鳥Ⅲ」が、門司港に初寄港しました。7月20日の就航以降、九州では初めてとなる寄港となり、北九州市消防音楽隊の演奏でお出迎えしました。

約390名の乗船客は、いのちのたび博物館や皿倉山、門司港レトロ地区など、思い思いに観光を楽しまれた後、同日夜に開催された関門海峡花火大会を船上から観覧されました。

また、初寄港を記念した歓迎式典では、飛鳥Ⅲから船長をはじめ、クルーの皆さま、本市からは副市長ほか港湾関係者が参加し、記念品を交換するなど、親睦を深めました。



(飛鳥Ⅲ入港)



(歓迎式典)



(関門海峡花火と飛鳥Ⅲ)



(北九州市消防音楽隊演奏)

飛鳥Ⅲ 総トン数:52,200GT、全長:230.20m

日時: 8月13日(水) 9:45～ 8月14日(木) 2:45

行程: 横浜～函館～小樽～金沢～舞鶴～**北九州**～別府～横浜